特集

たけはらまるっと



▲窓口の様子

《特集後記》

「たけはらまるっと」は国の重層的支援体制整備事業に基づき、実施しています。竹原市の取組は先進的で、全国的に注目されている事業です。介護や障害、生活困窮、ひきこもりなど複雑化する福祉課題に対し、相談者が最初から担当窓口を判断しなくてもよい仕組みが整えられている点が印象的でした。困りごとを分野で区切るのではなく、まず全体を受け止め、早く適切な支援に繋げやすくしていることがわかりました。

特に、複数の課題を抱える世帯では、ひとつの窓口で相談を受け止め、関係機関が連携して支える体制が重要です。

課題が解消するまで寄り添う「伴走支援」も有効です。民生委員や自治会とも連携を取るなど地域で孤立しがちな人への支援にも取り組んでいますとのことで、誰もが相談しやすい有意義な事業だと感じました。

私は以前、知人に「たけはらまるっと」を紹介したことがあり、「大変良い対応をしてもらって助かりました」との報告を受けたことがあります。市民にわかりやすい相談体制は安心して暮らせる地域づくりに繋がり、今後「たけはらまるっと」の役割はますます重要になると思います。

蕎麦田　俊夫

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。

市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

検索　YouTube JP　竹原市議会

次回定例市議会は、12月中旬からの予定です。
みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

議員となって議会だより編集委員会の委員となり、以来、広報広聴委員会へと名称が変わる時期も含め、3期・12年にわたり議会だよりの編集に携わってきました。

この間、写真の掲載を増やし、特集ページを新設するなど紙面がより読みやすく、親しみやすいものとなるよう取り組んできました。

また、広報広聴委員会の委員として、タネット放送の「議会だより」コーナーにも出演し、定例会の審査内容を直接お伝えする役割も担ってきました。

11月には市議会議員選挙が行われ、議会は改選期を迎えますが、今後もより開かれた議会をめざし、広報の充実に向けた取組が続いていくことを願っています。

今田　佳男

［広報広聴委員］◎委員長 ○副委員長
◎村上まゆ子　○今田　佳男　蕎麦田俊夫　堀越　賢二　宇野　武則　松本　進

発行　竹原市議会　広報広聴委員会　　広島県竹原市中央五丁目６番 28 号　☎ 0846（22）7761［直通］